第47回

茨城県救急医学会

と　き：令和5年9月9日(土)　午前9時～午後4時

ところ：茨城県メディカルセンター（水戸市笠原町489）
（ハイブリッド開催:「ZOOM ウェビナー」）

一般演題50題（午前9時～12時20分）

挨　　拶（午後1時～午後1時5分）

茨城県医師会会長　鈴木　邦彦

特別講演（午後1時5分～午後2時10分）

座長：筑波メディカルセンター病院病院長　河野　元嗣

「救急医療における介護・医療連携とACP」

北九州市立八幡病院参与･名誉院長
災害医療作戦指令センター（DMOC）･感染対策研修センターセンター長　伊藤　重彦 先生

シンポジウム（午後2時10分～午後3時40分）

「茨城県の救急医療におけるACP、DNARの現状と今後について
～在宅医療及び医療介護連携～」

司会：国立病院機構水戸医療センター救命救急センター長　安田　貢

那珂市消防本部東消防署救急係主任　平根　将人

「医師の立場から：ACPの課題と、「在宅医療と救急医療の一つの病院連携」から見えてきた解決法」

小豆畑病院理事長･病院長兼救急･総合診療科部長　小豆畑　丈夫 先生

「訪問看護師の立場から」

茨城県訪問看護事業協議会理事　ゆうあい訪問看護ステーション管理者　後藤　則子 先生

「救急隊の立場から：アンケート結果から見た高齢者救急に関する現状と課題」

水戸市消防局救急課課長補佐救急救命士　飯塚　隆 先生

「介護老人保健施設の立場から：介護老人保健施設での救急医療とACPの経験」

介護老人保健施設すみれ施設長　石本　祐子 先生

「老人福祉施設の立場から：老人福祉施設と医療機関との連携」

社会福祉法人青洲会副理事長 統括施設長　平塚　利子 先生

茨城県医師会　https://www.ibaraki.med.or.jp/